

被害状況調査結果

(平成27年9月17日確認段階)

住宅		道路	
法面崩れ	9	崩落	85
裏山の崩れ	24	陥没	6
敷地内の崩落	4	流入	46
流入	5	流出	2
流出	3	落石	3
浸水	9	冠水	2
倒木	1	倒木	8
水路つまり	2	洗掘	32
昇口の損壊	6	その他	2
合計	63	合計	186

被害の通報や相談は
 総務課総務係まで
 (飯野出張所)
 ☎0244-56214200

農地	
崩落	61
流入	12
倒壊	1
浸水	2
合計	76



冠水した深谷地内の県道(原町川俣線)



水の流れに削られ路肩から崩落(三ツ森道路)



斜面が崩落し倒木により通行不能に(八和木荒屋敷線)



増水して岸辺を削りながら激しく流れる新田川



村職員による調査状況をお知らせします

村を襲った記録的豪雨の影響

豪雨災害補助金新設のお知らせ

今回の災害による宅地周りの土砂崩れ及び昇口の砂利流出等被害の復旧に対して補助事業を受けることができます。

- 補助対象: 総事業費が10万円以上を対象とします。
- 補助率: 総事業費の1/2以内とし、50万円を限度とします。
- 申請期間: 平成27年 10月5日(月) ~ 11月13日(金)まで
- 申請場所: 村役場本庁舎 復興対策課土木係

問 復興対策課土木係 (村役場本庁舎 ☎0244-42-1623)

大型土のう袋の流出について

環境省は、この大雨で除染廃棄物を入れた大型土のう袋が河川に流出したと発表しました。これらは、仮置き場に搬入する前の一時置きのもので、特に川沿いの農地に一時置きされたものが多く、23日時点で発見された439袋のうち、244袋は破れて中のものが流出していたということです。流出した土のう袋には最近刈られた放射線量の低い草や木が入れられていたため、環境への影響が生じる可能性は低いとされていますが、19袋には除染で出た土も入れられていたということです。

村は、福島環境再生事務所等に事実関係を確認し、流出した土のう袋の速やかな回収と再発防止の徹底を求めました。